

マイクロツーリズムまちづくり研修 (in 阿波市)

日時：令和7年6月16日（月） 11:00～15:00

NPO 法人あわ・みらい創生社 井原まゆみ代表理事を訪問し、シビックプライド(地元への愛着や誇り)を醸成するまちづくりや住民活動について、バイタリティーあふれるお話をたくさん聞かせていただきました。

★妖精の村

まず最初に阿波町伊沢田の子どもたちの遊び場である「妖精の村」を訪問。車いすを利用する子どもさんに意見を聞きながら遊び場をバリアフリー化した話や、今後の村人募集などの構想をお聞きました。



↑ バリアフリー化された図書館



↑ 車いすの方も花に触れて楽しめる花壇





★研修会

昼からは阿波市運転免許センターの会議室で井原さんに講演いただきました。「趣味はまちづくり」とキッパリ話される井原さん。オープンガーデンやキッズまちプロ、村人募集など様々なプロジェクトを企画し、実行に移してきた井原さんのまちづくりへの想いを聞かせていただきました。

◆井原さんが伝えてくれたこと

「まちづくりには明確なビジョンが必要。素敵な未来を創るには、『ビジョンがあるとぶれない、ビジョンがあると成長する、目標を仲間と共有するために言い続けることが大事』です。」

「子どもたちでもまちを素敵に変えられることを体験の中から気付いてほしい。ふるさとに愛着をもってほしい。」

「まちが何に困っていて何をしたらいいのか、得意分野を生かして協力し合うために、人をどうやって見つけるかが大事」

「人生を思いっきり楽しむこと。まちづくりも同じ。小さい範囲で喜びや感動をもらうことが原動力になっている。」



研修会后、参加者全員、井原さんに元気をいただき帰路につきました。